

# 健診検査センターニュース

No.582 号

## 運営委員会概要

10月19日（木）平成29年度第7回の運営委員会を開催いたしました。

1. 特定健診9月の受診者数は、下記のとおりでした。

	9月受診者数（前年比）	累 計（前年比）	函館市国保受診率 9月現在 9.88% / 目 標 30.0%
函館市国保	1,166人（△190人 86.0%）	4,940人（△157人 96.9%）	
後期高齢者	696人（△74人 90.4%）	3,023人（112人 103.8%）	
その他	237人（△7人 97.1%）	1,053人（119人 112.7%）	
合 計	2,099人（△271人 88.6%）	9,016人（74人 100.8%）	

実施機関：91件／登録機関102件

2. 29年9月の健診検査事業収益は、下記のとおりでした。

	9月（前年同月比）	29年度累計（前年比）
一般検査収益	102.5 %	93.0 %
健診収益	133.0 %	104.3 %
合 計	117.1 %	98.3 %

## 《 ちょっと一言 》

突然の選挙になりました。これを書いているのは投票日前、皆様にセンターニュースが届くのが選挙後ですので、どのような結果になっているかはわかりませんが、何だかよくわからない選挙です。「賃金上昇なきいざなぎ景気越え」と言われても「何だそれ？」状態ですね。私事ですが最近、経済、歴史、地政学等にハマっております。ワイドショーなどよりはるかに面白いです。多分、今の日本の閉塞感の原因は「(実は嘘の) 国の借金問題(これに関してはいっぱい議論があるはずなのになぜかマスコミの報道は皆同じ向き)」と「グローバル化」に負うところが大きいのではと思います。「グローバル化」とは国境を超えた人、物、金の移動を自由にすることです。規制緩和と言う名のグローバル化が日本にも押し寄せており、グローバル企業は収益を上げて、より収益が見込める海外へ投資することが可能なため、日本国内には投資せず、日本国民の賃金も上がりません。昨年から騒々しくなってきた「自国中心主義」とか「ポピュリズム」とは「反グローバリズム」のことです。

例えば、皆さんが本を買う時に、アマゾンで買うのと本町の昭和書房で買うのでは、地域に残るお金の割合が明らかに違います。便利だからと言う理由で、グローバル企業ばかり利用すると、地域からお金がどんどん流出し、ますます地方は疲弊します。移動の手段も然り、皆が自家用車で移動するよりは、公共交通機関を利用した方が、地域に残るお金は明らかに増えるのです。便利で安い方がいいんだから別にグローバル化してもいいだろう、とお考えの方もいるでしょう。しかし、グローバル企業は採算が取れなくなれば撤退します。個人商店がアマゾンに駆逐された地域で、人口減でアマゾンの採算も悪くなったら、多分アマゾンは撤退します。そこに残るのはどんな町でしょうか？

暗い話と思われるかもしれませんが、皆さんの住む地域を作るのは皆さん自身なのです。お金を使う時には、そのお金がどこに行くのかをぜひ考えて使ってください。そういう意味では、臨床検査で地域に最もお金が残るのは医師会健診検査センターであることは疑う余地がありません。

(文責 小葉松 洋子)

## 検査内容変更のお知らせ

平素より当センターをご利用頂きまして、誠にありがとうございます。  
この度、下記の検査項目内容を変更させて頂くことになりましたので、お知らせ致します。  
何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

**変更日**：平成29年11月30日（木）受付分より変更

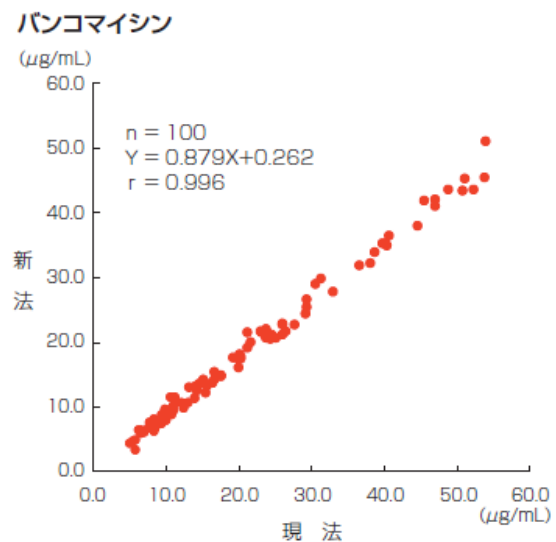
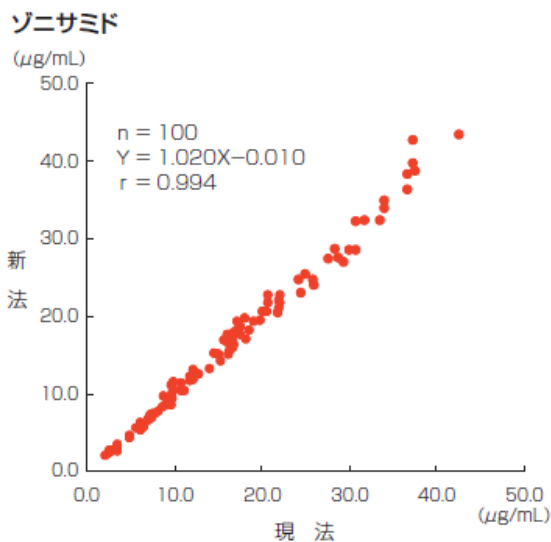
**変更項目**：2880 バンコマイシン

	(新)	(旧)
報告範囲	4.0未満、4.0～999999.9	2.0以下、2.1～999999.9
備考	同一メーカーの改良新試薬へ変更いたします。（現試薬は販売中止となります。）	

**変更項目**：1795 ソニサミド

	(新)	(旧)
検査方法	ラテックス凝集法	HPLC
検体量	①分離剤入り試験管 (全血 1.0mL)	
報告範囲	1.0未満、1.0～999999.9	0.5以下、0.6～999000.0
所要日数	3～5日	4～6日

### ▼新法と現法の比較



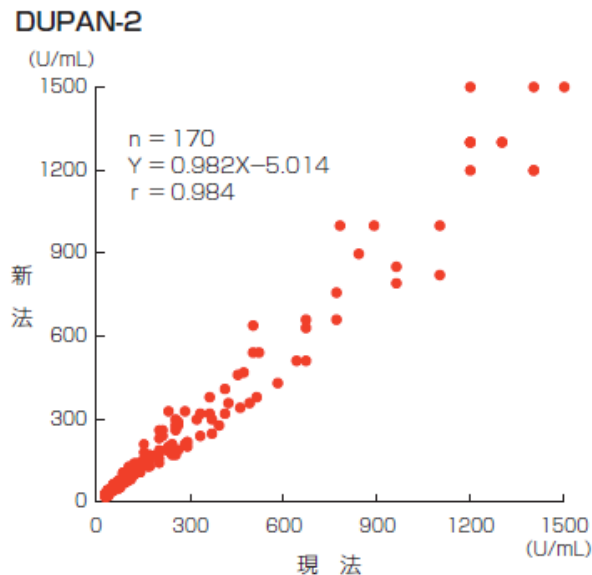
### ●検査方法参考文献

安田 真依, 他: 医療と検査機器・試薬 38 (2) : 205～210, 2015.

変更項目： 1298 DUPAN-2

	(新)	(旧)
検体量	①分離剤入り試験管 (全血 1.0mL)	
備考	同一メーカーの改良新試薬へ変更いたします。(現試薬は販売中止となります。)	

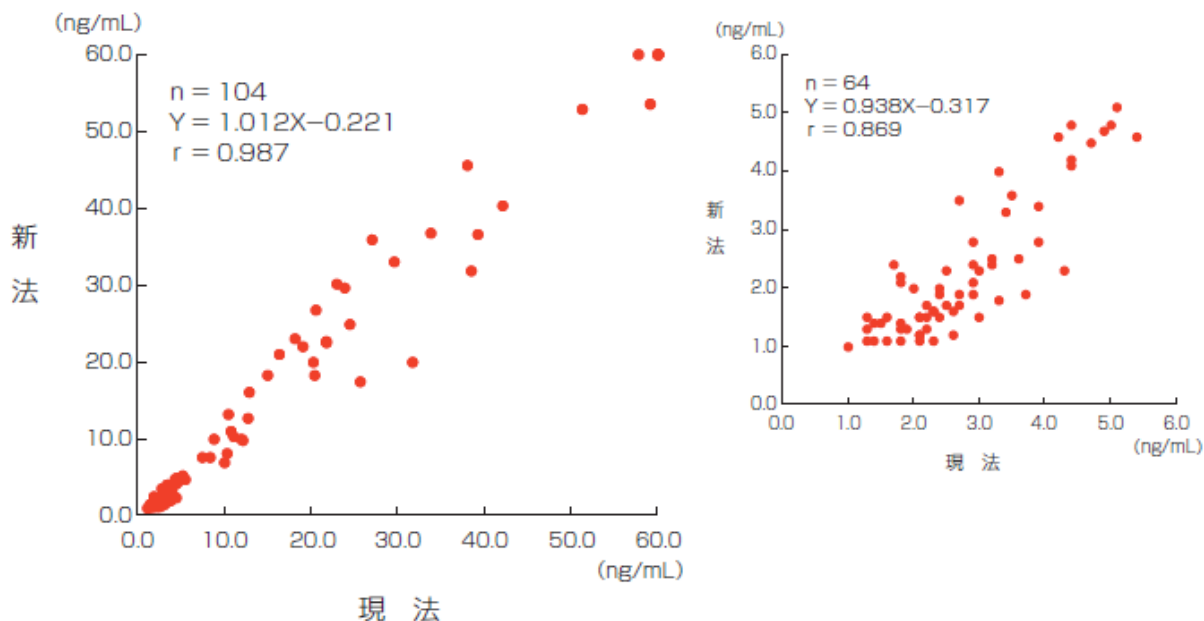
▼新法と現法の比較



変更項目： 4834 トロンビン・アンチトロンビンⅢ複合体(TAT)

	(新)	(旧)
検査方法	CLEIA	EIA
報告範囲	1.0未満、1.0~119.0、 120.0以上	1.0以下、1.1~59.9、 60.0以上
備考	高値域の測定範囲が広い試薬に変更いたします。	

▼新法と現法の比較



●検査方法参考文献

木村 真波, 他: 医療と検査機器・試薬 33 (4) : 525~533, 2010.

### 変更項目：4323 抗DNA抗体

	(新)	(旧)
報告範囲	2.0未満、2.0~190、 200以上	2.0以下、2.0~300、 300以上
備考	試薬メーカーによる規格変更により、報告範囲を変更いたします。	

### 変更項目：1188 リゾチーム

	(新)	(旧)
基準値	部分尿 0.1未満	部分尿 0.0
報告範囲	部分尿 0.1未満、0.1~999999.9 血清 0.1未満、0.1~999999.9	部分尿 0.0~999999.9 血清 0.0~999999.9
備考	報告下限を見直し、基準値(部分尿)とともに再設定させていただきます。 なお、血清の基準値は従来通りで変更ありません。	

### 変更項目：1717 免疫電気泳動[特異抗血清による同定]

	(新)	(旧)
検査方法	免疫固定法	免疫電気泳動法

### 変更項目：1227 尿中免疫電気泳動[尿中ベンスジョーンズ蛋白の同定]

	(新)	(旧)
検査方法	免疫固定法	免疫電気泳動法

#### ▼新報告書見本

**SRL 免疫電気泳動検査報告書**

氏名: SRL 900 性別: F 年齢: 57 血液型: B 身長: 1\*4\*0\*6 体重: 57.0

検査項目: 特異抗血清による同定

1. Pattern

(+) (5)

(-) ELP G A M κ λ

ELP: 蛋白分画 G: 抗IgG抗体 A: 抗IgA抗体 M: 抗IgM抗体 κ: 抗κ抗体 λ: 抗λ抗体

2. Result

・IgA-λ型M蛋白が認められました。

医療機関等お問い合わせ先(データインフォメーション) 西島 裕和

**SRL 検査報告書**

氏名: SRL 900 性別: F 年齢: 57 血液型: B 身長: 1\*4\*0\*6 体重: 57.0

検査項目: 尿中ベンスジョーンズ蛋白の同定

1. Pattern

(+) (4)

(-) ELP G A M κ λ

ELP: 蛋白分画 G: 抗IgG抗体 A: 抗IgA抗体 M: 抗IgM抗体 κ: 抗κ抗体 λ: 抗λ抗体

2. Result

・Bence-Jonse Protein IgG-λ型M蛋白が認められました。

医療機関等お問い合わせ先(データインフォメーション) 西島 裕和

## 変更項目： 1288 シアリルLe<sup>x</sup>抗原 (CSLEX)

	(新)	(旧)
所要日数	3～7日	3～6日

### 【項目名称・検査方法名称の変更】

水痘・帯状ヘルペスウイルス検査のウイルス名表記を、水痘・帯状疱疹ウイルスに改めさせていただきます。

該当項目は以下の通りとなります。

項目コード	検査項目
4660	水痘・帯状疱疹ウイルス抗原[FA]
4515	水痘・帯状疱疹ウイルス[CF]
4605	水痘・帯状疱疹ウイルス[IAHA]
4624	水痘・帯状疱疹ウイルスIgG[EIA]
4625	水痘・帯状疱疹ウイルスIgM[EIA]
4814	水痘・帯状疱疹ウイルス抗原 DNA